

# 令和2年度県政運営の基本的考え方について

令和元年10月7日

企画振興部

## 1 策定の趣旨

- 来年度における予算編成や組織機構等の検討に先立ち、重点的に推進する施策の方向を明確化するもの
- 策定に当たっては、県議会に説明を行うとともに、市町村、県民に意見を聴取

## 2 策定の経過

- 令和元年9月13日 県議会へ報告
- 令和元年9月13日～令和元年10月2日  
パブリック・コメント、市町村に意見照会

## 3 内容

- 別紙のとおり

## 4 今後の予定

- 令和2年度当初予算編成や組織機構の検討に活用

# 令和2年度 県政運営の基本的考え方

自然と文明が調和した

新理想郷山形

山形で暮らして幸せ  
山形を訪れて幸せ  
『県民の幸福度』アップ

～『やまがた創生』の  
ステップアップ～

今後の県づくりの基本視点

東京2020オリンピック・パラリンピック後を見据えた産業の振興・活性化



超高齢社会への対応



人手不足への対応



## 県づくりの指針

第4次山形県総合発展計画  
(仮称)

### 本県を取り巻く情勢

- 少子高齢化・人口減少の加速
- 人手不足の進行
- グローバル化の進展
- 大都市圏との格差拡大
- 自然災害の多発 など

### 政府の政策動向

- 地方創生施策の拡充
- 消費税率の引上げ
- AIやロボットなど先端技術の活用促進
- 働き方改革の推進
- 外国人材の受入れ拡大
- 日米貿易交渉の進展や米中貿易摩擦などの拡大
- SDGs（持続可能な開発目標）の重視 など

## 1. 人口減少問題の克服と地域経済の発展

- 人口の自然減の抑制
  - ・総合的な少子化対策の推進
- 人口の社会減の抑制
  - ・若者の定着・回帰の促進
  - ・国内外の多様な人材の誘致
- 県民の能力発揮・総活躍の促進
  - ・教育の充実
  - ・高齢者や女性などの活躍に向けた環境整備
- 産業の振興・活性化
  - ・イノベーションによる新たな価値の創出
  - ・安定的に所得を得られる就業先の創出 など

## 2. 県民の安全・安心な暮らしの確保

- 健康で安心して暮らせる医療・福祉の充実
- 頻発・激甚化する自然災害への備えの強化 など

## 3. 暮らしや産業の基盤整備

- ICTをはじめとした未来技術の活用・普及
- 高速交通ネットワークなどの社会基盤の整備
- 自然環境・文化資産などの保全・活用・継承
- 活力ある地域の形成・広域連携の推進 など

## 県政運営の基盤

- 1 県民総活躍
- 2 産業イノベーション
- 3 若者の希望実現
- 4 健康安心社会
- 5 県土強靱化

### 社会基盤の整備促進



### 未来技術の導入促進



### 災害対応力の強化



# 施策の展開方向

## 1 人材の育成・確保

- ① 学校教育・リカレント教育の充実・・・学力向上対策の推進、大学進学率の向上、高等教育・専門的職業教育の充実、社会人の学び直しの機会の充実 など
- ② 若者の定着・回帰の促進・・・地域教育やインターンシップの充実、若者の県内での進学・就業の促進、若者の希望に沿った魅力ある就業先の創出・確保 など
- ③ 国内外の多様な人材の誘致・・・多様なライフスタイルの発信と受入れ環境の整備、関係人口の創出・拡大、移住定住の促進、留学生・外国人労働者の受入れ拡大 など

## 2 県民の希望実現・総活躍

- ① 総合的な少子化対策の展開・・・結婚支援の充実強化、安心して出産・子育てできる環境の整備、地域特性を踏まえた市町村へのきめ細かな支援の強化 など
- ② 多様で柔軟な働き方の普及促進・・・副業・兼業の普及拡大、女性や高齢者等の就労促進、仕事と家庭の両立支援の推進 など
- ③ 県民誰もが活躍できる環境の整備・・・一人ひとりの多様な社会参加を実現する「地域共生社会」の推進、若者・女性の活躍促進、様々な障がい等への対応強化 など

## 3 産業の振興・活性化

### 3-1 産業イノベーションの創出促進、中小企業・小規模事業者の持続的発展・収益力向上

- ① イノベーションによる新たな価値の創出・・・世界最先端分野の産業集積の加速、県内企業のIoT分野への参入促進、成長分野への参入促進・取引拡大 など
- ② 新技術の導入等による経営の効率化・高度化・・・AIやロボット等の活用・導入の促進、中小企業・小規模事業者へのきめ細かな支援の強化 など
- ③ 就業先の創出・確保・・・産学官金の連携によるスタートアップの促進、企業誘致の促進、円滑な事業承継の促進・承継を契機とした新たな事業展開の促進 など
- ④ 地域の総合的な稼ぐ力の向上・・・地域の中核企業の創出・育成、企業ネットワークの構築支援、山形ブランドの普及・向上、県内企業による貿易の振興 など

### 3-2 競争力が強い農林水産業

- ① 発展基盤の強化・・・多様な担い手の育成・確保、専門職大学の具体化など農林業の人材力の強化、中山間地域等条件不利地も含めた生産基盤の適切な維持・整備 など
- ② 収益性の高い農林水産業モデルの展開・・・「園芸大国やまがた」の実現や大規模農業の推進、スマート農林水産業の推進、森林ノミクスの加速化 など
- ③ 県産農林水産物等の国内外での需要開拓・販路拡大・・・インバウンドなど新しいニーズを取り込んだ農商工観連携によるビジネス機会の創出、国内外の市場ニーズに対応した流通販売の促進 など

### 3-3 観光・交流の拡大による外部活力の取り込み

- ① 観光地域づくりの推進・・・滞在型観光やリピーター獲得に繋がる質の高いツーリズムの振興、地域資源が有するポテンシャルの最大限の活用、観光人材の育成 など
- ② 戦略的な誘客の促進・・・広域周遊ルートの形成促進、ターゲットに応じた効果的な情報発信、インバウンドの受入態勢強化 など
- ③ 多様な交流の促進・・・文化・スポーツ振興を通じた交流の拡大、日本遺産を活用した交流の拡大、国内外における相互交流の促進 など

## 4 安全・安心社会の構築

- ① 持続可能な地域コミュニティづくり・・・地域の課題解決に向けた主体的な取組みの促進、地域の多様な担い手づくりへの支援 など
- ② 人生100年時代に対応した健康寿命の延伸・・・「健康長寿日本一」に向けた健康づくりの推進 など
- ③ 医療・介護提供体制の充実・・・質の高い医療提供体制の整備、地域包括ケアシステムの深化・推進 など
- ④ 自然災害への備えの強化・・・防災・減災対策の推進、地震・豪雨等による災害への対応力の強化、自助・共助・公助による地域防災力の強化、防災教育の充実 など
- ⑤ 暮らしの安全・安心の確保・・・消費生活の安定・向上、食の安全・安心の確保、犯罪の予防・検挙の強化、交通事故防止のための取組みの強化 など

## 5 発展基盤の形成

- ① 未来技術の早期実装・・・暮らしや産業のあらゆる分野でのICTの普及加速・活用促進、未来技術の早期実装に向けた社会実験や実証事業の積極的な推進 など
- ② 多様で重層的な交通網の形成・・・国際ネットワークの形成促進、国内広域交通ネットワークの充実・強化、地域間・地域内交通ネットワークの維持・確保 など
- ③ 自然環境・文化資産の保全・活用・継承・・・山岳資源・水資源等の価値の発信、優れた環境資産・文化資産の利活用の促進、再生可能エネルギーの導入拡大 など
- ④ 活力ある地域の形成・・・魅力あるまちづくりの推進、豊富な地域資源を活用した中山間地域の維持・活性化、持続可能な地域づくりに向けた広域連携の推進 など